



資 料 編

資料1 地域コミュニティに関わる組織・団体・人材

市単位の団体	区単位の団体	地域単位の団体		活動目的
大阪市地域振興会	各区地域振興会	連合振興町会	332連合	地域におけるコミュニティづくりと相互扶助の精神による地域の振興
大阪市赤十字奉仕団	各区赤十字奉仕団	連合赤十字奉仕団	332	日本赤十字社の行う災害救助など各種事業に協力奉仕
大阪市地域女性団体協議会	各区地域女性団体協議会	単位女性会	217単位	女性団体の活動の発展及びコミュニティづくり
大阪市コミュニティ協会	各区支部協議会 〔参加組織〕 区地域振興会、区社会福祉協議会、区商店会連盟、区地域女性団体協議会、区子供会育成連合協議会、区青少年指導員連絡協議会など	—	—	地域コミュニティに携わる市民・諸団体の活動支援 地域社会の利益・福祉の増進 まちづくりの推進 地域社会の発展の寄与
大阪市青少年指導員連絡協議会	各区青少年指導員連絡協議会	校下(地区)青少年指導員会	約3,700名	青少年の健全育成
大阪市青少年福祉委員連絡協議会	各区青少年福祉委員連絡協議会	校下(地区)青少年福祉委員会	約3,400名	青少年指導員活動の側面的支援 青少年問題の啓発と青少年をとりまく社会環境の浄化
大阪市子ども会育成連合協議会	各区子ども会育成連合協議会	(町会)単位子ども会	884単位	地域児童の福祉の向上、心身両面における健やかな成長発達に寄与
(社福)大阪市社会福祉協議会	(社福)各区社会福祉協議会	地域(地区・校下)社会福祉協議会 〔参加団体〕 地域振興会、民生委員協議会、PTA協議会、子ども会、老人クラブ、青少年指導員連絡協議会など	323地域	高齢者や障害のある方など、すべての住民が安心して暮らせるまちづくりをめざす
—	—	地域ネットワーク委員会 (保健・医療・福祉ネットワーク推進員)	322カ所	地域住民が健康を保持・増進し、積極的に社会参加できるような、地域ぐるみの取組みや、要介護者のニーズの発見・相談、関係機関への連絡・調整、地域での支えあいについての検討
大阪市民生委員児童委員連盟	各区民生委員児童委員連盟区支部	民生委員・児童委員	—	住民の立場に立った相談・支援者 地域の高齢者の相談・見守り・児童虐待防止・早期発見・在宅サービスの提供
大阪市保護司会連絡協議会	保護司会	保護司	—	犯罪や非行を未然に防ぐため、家庭・地域・学校・関係団体とネットワークを結び、犯罪予防活動を推進
(社)大阪市老人クラブ連合会	各区老人クラブ連合会	各単位老人クラブ	約1,400	老人クラブの発展と老人福祉の向上 高齢者の生きがいと健康づくり
大阪市体育指導委員協議会	各区体育指導委員協議会	体育指導委員	—	住民と連携しスポーツ・レクリエーション事業の企画・立案 事業の発展生涯スポーツの振興
大阪市体育厚生協会	各区体育厚生協会	各支部ほか	—	健康明らかな心身の育成、スポーツレクリエーションの普及・奨励
大阪市PTA協議会	各区PTA協議会	単位PTA	—	学校教育の振興・児童生徒の健全育成・PTA活動の活性化
大阪市商店会総連盟	各区商店会連盟	連盟加盟商店会	383商店会	商業活動の推進・商店街の振興
(社)大阪市母と子の共励会	各区母と子の共励会	校下母と子の共励会	—	母子家庭及び寡婦の生活の安定と福祉の向上
—	—	各公園愛護会	882団体	公園の環境美化、利用の促進、緑化普及の推進
—	—	関係児童遊園運営委員会	—	児童に対する適切な遊び場の提供、児童の健全育成と各種事故防止
大阪市人権啓発推進協議会	各区人権啓発推進協議会	人権啓発推進員	—	人権啓発
—	—	まちづくり協議会	10団体支援中 (過去28団体認定)	地域の实情に応じた住み良いまちづくり 住民等による自発的なまちづくり活動の支援
—	生涯学習推進委員会	生涯学習推進員	—	地域の生涯学習ニーズの把握・生涯学習ルームの企画・運営
—	—	各小学校区教育協議会・はぐくみネット- (はぐくみネットコーディネーター)	—	「教育コミュニティ」づくりの推進

資料2 市民協働検討部会〔タスクフォース〕実施概要

(1) 経緯

大阪市では、新しい市政改革（平成23年度～）策定に向け、経費・職員数の削減等の視点とは別に、市民が地域において元気に活躍できる環境づくりのため、「地域から市政を変える」視点で検討を行うこととし、地域の実情を知り、課題を把握するため、岩崎恭典・四日市大学総合政策学部教授（市政改革検討委員会委員）をリーダーに、市政改革検討委員会の下に設置したものである。

(2) 構成メンバー（平成21年度）

役職	氏名（敬称略）	役職等
リーダー	岩崎 恭典	大阪市市政改革検討委員会委員 四日市大学 総合政策学部 教授
サブリーダー	竹村 安子	大阪市市政改革検討委員会委員 特定非営利活動法人大阪 NPO センター理事
	内本 美奈子	情報公開室 市民協働担当部長
委員	清野 善剛	市民局 区行政担当部長
	平木 万美子	市民局 安全・市民活動担当部長
	山田 俊平	健康福祉局 理事兼生活福祉部長
	西山 忠邦	市政改革室 改革推進担当部長
	宮地 一弘	市政改革室 行財政改革担当部長
	谷川 友彦	天王寺区長（区長会常任幹事）
ワーキング・グループ	高橋 英樹	市政改革室 行財政改革担当課長
	釦持 英樹	市民局 市民部 区政改革担当課長
	横谷 浩之	市民局 市民部 区政改革担当課長代理
	平井 禎則	健康福祉局 生活福祉部 地域福祉企画担当課長代理
	川見 直也	西淀川区 総合企画担当課長
	金谷 一郎	東成区 総務・総合企画担当課長
	尾崎 雅子	西成区 保健福祉センター 生活支援担当課長
	山本 剛史	情報公開室 市民協働担当課長
	武富 康彦	情報公開室 市民協働担当課長代理
	中山 忠行	情報公開室 担当係長
久森 慎也	建設局 管理部 放置自転車対策担当（兼）	

※竹村 安子氏は、平成21年10月からサブリーダーとして委員に就任

(3) 構成メンバー（平成22年度）

役職	氏名（敬称略）	肩書等
リーダー	岩崎 恭典	市政改革検討委員会委員
サブリーダー	竹村 安子	市政改革検討委員会委員
サブリーダー	馬場 泰子	情報公開室 地域行政担当部長
委員	山本 晋次	市民局 市民部長
	平木 万美子	市民局 安全・市民活動担当部長
	藪本 冬樹	健康福祉局 生活福祉部長
	宮地 一弘	市政改革室 理事兼行財政改革担当部長
	西山 忠邦	市政改革室 改革推進担当部長
	福塚 秀彰	北区長（区長会議区政改革部会長）
	田端 尚伸	港区長
ワーキング・グループ	高橋 英樹	市政改革室 行財政改革担当課長
	渡邊 芳枝	市政改革室 行財政改革担当課長代理
	世古 一郎	市民局 市民部市民活動担当課長
	藪中 昭二	市民局 市民部地域振興担当課長
	森田 俊介	健康福祉局 生活福祉部 総合福祉調整担当課長兼住宅手当緊急措置担当課長
	平井 禎則	健康福祉局 生活福祉部地域福祉企画担当課長代理
	金谷 一郎	東成区役所 総務総合企画担当課長
	尾崎 雅子	西成区 保健福祉センター生活支援担当課長
	幡多 伸子	港区役所 地域活動支援担当課長
	武富 康彦	港区役所 地域活動支援担当課長代理
	瓦 やす枝	港区役所 担当係長（地域振興・市民協働・地域支援担当）
	長岡 正章	港区役所 担当係長（地域振興・市民協働・地域支援担当）
	久森 慎也	建設局 管理部放置自転車対策担当技能統括主任
	釵持 英樹	情報公開室 市民情報部地域行政担当課長
	横谷 浩之	情報公開室 市民情報部地域行政担当課長代理
	磯村 克彦	情報公開室 市民情報部担当係長
	山本 剛史	情報公開室 市民情報部参画協働担当課長
	中山 忠行	情報公開室 市民情報部参画協働担当課長代理
	森 亮一	情報公開室 市民情報部担当係長

(4) 検討の経過

平成 21 年

- ・ 4 月～5 月 各区役所あて地域課題解決に向けた市民の主体的な取組みについて照会
→フィールドワーク^(注) 対象地域の選定
^(注) 地域の現場で活動団体の生の声を聞くヒアリング
- ・ 6 月～8 月 フィールドワークの実施 (10 地域)
- ・ 9 月 8 日 第 6 回大阪市市政改革検討委員会への中間報告
…地域の実情についての課題整理
- ・ 8 月～ 補助金等にかかる庁内調査

平成 22 年

- ・ 1 月 25 日 第 8 回大阪市市政改革検討委員会
…検討内容についての現況報告、岩崎委員からの提言
- ・ 2 月 17 日 第 9 回大阪市市政改革検討委員会
…検討内容について「新たな市政改革の骨子 (案)」に反映
- ・ 7 月 12 日 第 10 回大阪市市政改革検討委員会
…新たな市政改革に向け、課題等を解決するための作業部会のひとつである「地域の視点からの施策・事業の再構築部会」における議論を経て、「地域についての考え方」を提示
- ・ 9 月 2 日 第 11 回大阪市市政改革検討委員会
…検討内容について (仮称)「新しい大阪市をつくる市政改革基本方針 (素案)」の策定に向けて反映
- ・ 10 月 18 日 第 12 回大阪市市政改革検討委員会
…地域の視点で行ってきた検討結果をタスクフォース「調査検討中間報告書」としてとりまとめ、「新しい大阪市をつくる市政改革基本方針 (素案)」の案に反映

平成 23 年

- ・ 1 月 24 日 第 13 回大阪市市政改革検討委員会
…地域を支える視点で行ってきた検討結果について、「新しい大阪市をつくる市政改革基本方針」(案) の案に反映

(5) フィールドワーク

ア) 対象地域の選定基準 (目安)

- ・各ブロックから1～2地域、全体8～10地域 (時間的制約と地域バランス)
- ・市主導の事業よりも地域での自主的な取組みを優先して選定
- ・生活者との協働の観点から生活範囲 (小学校区レベル) を優先して選定
- ・多くの情報を得るため、幅広い目的のもとで行われる取組みを優先して選定

イ) 対象地域と概要

ブロック	区名	活動・地域名称	活動概要
北ブロック	北 区	北梅田まちづくり推進協議会	地縁団体 (茶屋町、鶴野町など) の役員や地元企業、事業主などが個人で加入。回遊性のあるまちづくりを目的としている。
	淀川区	西中島まちづくり委員会	地域住民を中心に組織され、放置自転車、違法簡易広告物、風俗店、露天商対策を中心としたまちづくりを目的としている。
西ブロック	港 区	港区わがまちフォーラム	「港区未来わがまち会議」のメンバーを中心にビジョンの実現に向けた活動を行っている。
	西淀川区	佃連合	地域福祉アクションプランの中で子育て家庭応援事業、高齢者見守り事業のモデル地域としての取組みを行っている。
中央ブロック	中央区	北大江地区まちづくり実行委員会	違法簡易広告物と迷惑駐輪の防止、花と緑のまちづくりを中心とした活動を行っている。また、まちづくりイベントなどを実施している。
東ブロック	東成区	今里連合	今里地域社協をベースにさまざまな地域活動を行っている。
	鶴見区	榎本連合	地縁組織にとらわれず、地域のことを何でも話し合い、まちづくりに活かそうという人たちの集まりの場を設け、さまざまな地域活動を展開している。
南ブロック	住吉区	山之内連合	地域内の福祉施設や教育施設と交流を図り、世代間を越えたつながりの深いまちづくりを目的に活動している。
	平野区	長吉六反東連合	独居老人問題が緊急の課題であり、ふれあい喫茶、食事サービスなど互いの見守りを活発にし、ここに住む喜びを実感できる事業を行っている。
	西成区	地域福祉アクションプラン推進委員会	「福祉によるまちづくり」に向けて、地域、各団体・福祉施設、区役所、区社協がそれぞれの役割を担い、一体感を持ってプランを推進している。